



第59号

(発行所)

真宗大谷派

松岡山 廣讚寺

中村区城屋敷町3-30

TEL (052) 411-5301

FAX (052) 411-5341

携帯 090-1568-4623

(E-mail)

matsuoka@kosanji.or.jp

寺西さんと聞法生活

角田庄吉

三十年ぐらい前でしようか、様々な不思議な深いご縁によって、寺西税さんと出会いました。寺西さんとは同年の仲間でした。

それから十年がたち二十年前、推進員養成講習で共に仏教を学び、本山に上山奉仕に行きました。

本山では、お酒はいかんと言われていましたが、『般若湯（仏教でいう酒の隠語）なら飲んでもいいだろう』と言いなから一緒に飲んで、仏様について語り合ったことが懐かしく思います。

それを機に寺西さんとは名古屋教区二十組の行事に頻繁に参加するようになり聞法を重ねてまいりました。

寺西さんとは二人で本当によくお酒を飲みました。そしていろいろな話をしましたが、今、考えてみますと、それもこれもすべて、信心につながっていく話をしていただいたのだなあと感じております。寺西さんとのご縁で念仏の教えをいただきました。本当に本当に有難いご縁です。ありがとうございました。

南無阿弥陀仏



本願奉仕記念
平成5.9.19 東本願寺

平成五年 推進員養成講座 本山奉仕研修

推進員養成講習に参加して

秋田

二十年ほど前、何の考えもなく誘われるがままに推進員養成講習に参加しました。

以前、前期講習だけを受講したことがありましたが、今度こそ後期講習まで参加したいと決意し申し込みました。

本山に上山奉仕に行った時には、本山の御影堂門にも上がらせてもらうなど、いろいろな体験をしました。そして親鸞聖人の教えを学びました。

朝七時の勤行には感動を覚えました。勤行の後、ご門首がお仏さまをお供えされていたことが記憶に残っています。

帰敬式に参加しました。そして普段では入ることのできない部屋にも入らせていただきました。たくさんの方との出会いと、教えをいただいたことに感謝しています。京都から帰る途中のお土産屋さんの試食がおいしかったです。覚えています。

推進員養成講習に参加して本当によかったと思います。



平成四年 推進員養成講座 本山奉仕研修

寺西さん(通称、みいちゃ)と私

伊藤和美

昭和七年生まれの私より一つ年上のみいちゃ。

廣讚寺興隆のために一緒に頑張りました。特に、みいちゃは本山の同朋会運動に熱心に取り組み、名古屋教区の門徒会にもなり、二十組のご命日のつどいでは中心スタッフとなつて二十組のお寺をひっぱつていく存在でした。

廣讚寺では、役員として寺の舵をとり、行事の時もいつも進行役をしておられました。子供による献花の時に優しく子供たちの面倒をみていた姿を思い出します。

みいちゃは町内でも大活躍していました。私が町内会長の時もよく会合で話し合いました。地道に真面目にコツコツと、数え切れないくらいの多くの人のために活動されました。

本当にお疲れさまでした。

お浄土で、前住職や前坊守と待つとつてくれよ。わたしもすぐに行くですよ。そして一緒にお酒を飲みましょう。

敬弔

廣讚寺の責任役員を務めていただいております寺西税さんが一月九日に還浄されました。

長年、廣讚寺だけではなく、二十組、名古屋教区、名古屋別院、本山にも門徒代表として尽力していただいております。そのご功績は語り尽くせないほど多大なるものでした。

信心にも篤く、数年前にはインドに行かれ、お釈迦様のたどられた道をお参りされ、また翌年には、龍樹菩薩の旧跡にも行かれました。そしてそれらを写真におさめ廣讚寺にて多数の門徒に興味深く説明されていた時のことが目に浮かびます。

合掌

名古屋教区二十組より

推進員養成講座開催のお知らせ

日時

前期講習 (名古屋別院にて)

時間 一時から五時

講師 榎山 正樹氏

(名古屋教区第九組教西寺住職)

第一回・四月二十日(土)

第二回・五月十八日(土)

第三回・六月 八日(土)

第四回・六月二十二日(土)

第五回・七月十三日(土)

後期講習 (京都・真宗本廟)

八月二十二日(木)

二十四日(土)

二泊三日

◎参加費 五千円

◎申込は寺まで

ぜひ気軽にご参加ください

《行事予定》：二月

二月 九日(土) 七時半 同朋委員会・例会

(役員は七時)

十九日(火) 二時～四時 学習会

二十八日(木) 十時 二十八日講・女人講

《行事予定》：三月

三月 九日(土) 七時 同朋委員会・総会

(役員は六時)

十九日(火) 二時～四時 学習会

〔春季彼岸永代経・蓮如講 執行〕

二十日(祝) 十時 おつとめ

おとき 説教 前田健雄師

一時 おつとめ

三時 帰敬式

二十一日(木) 三時 おつとめ・法話

二十二日(金) 三時 おつとめ・法話

二十三日(土) 女人講・報恩講

十時 おつとめ・住職法話

おとき

一時 おつとめ

二十八日(木) 二十八日講・総会

十時 おつとめ・住職法話

おとき